

## 評定様式第1号

令和 年 月 日

(受注者)

所 在 地

商号又は名称

代表者職/氏名

様

高知市長 岡 崎 誠 也

## 工事成績評定通知書

下記の工事について、高知市工事成績評定実施要綱に基づき評定した結果を通知いたします。

なお、評定結果に不服があるときは、この書面の通知を受けた日から起算して14日（「休日」を含む。）以内に書面により、説明を求めることができます。

記

工 事 名															
工 事 場 所	高知市														
工 期	令和 年 月 日					～ 令和 年 月 日									
請 負 金 額	円														
完 成 年 月 日	令和 年 月 日														
検 查 年 月 日	令和 年 月 日														
工 事 成 績 評 定 点	点（小数第1位四捨五入）														

※ お問い合わせ先

〒780-8571 高知市本町四丁目1番24号

高知市役所総務部契約課

TEL 088-823-9416

**評定様式第1号別表**

**項目別評定点**

評価項目	細別	評定点／満点
1 施工体制	施工体制一般	2.6点 ／ 3.2点
	配置技術者	2.6点 ／ 3.8点
2 施工状況	施工管理	9.1点 ／ 11.7点
	工程管理	5.9点 ／ 8.3点
	安全対策	5.8点 ／ 9.6点
	対外関係	2.6点 ／ 3.4点
3 出来形及び出来栄え	出来形	9.1点 ／ 13.9点
	品質	9.1点 ／ 15.9点
	出来栄え	#N/A ／ 8.5点
4 工事特性	施工条件等への対応	2.6点 ／ 7.8点
5 創意工夫	創意工夫	2.6点 ／ 5.4点
6 社会性等	地域への貢献等	6.5点 ／ 8.5点
7 法令遵守等		0.0点 (減点)
		#N/A ／ 100点

## 評定様式第4号-2

工事担当部						契約担当部					
係	係長	課長補佐	課長	副部長	部長	係	係長	課長補佐	課長	副部長	部長

## 工事成績評定表（予定価格130万円を超える500万円未満の工事）

工事名						工事場所	高知市									
受注者名						工期	着工	令和年月日								
請負金額	円						完成	令和年月日								
現場代理人						完成年月日	令和年月日									
主任技術者						完成届出日	令和年月日									
監督職員	(工事監督職員)	職名		氏名		完成検査年月日	令和年月日									
						出来高検査年月日	令和年月日									
考查項目		第一次評定者										最終評定者				
		職名											職名			
		氏名											氏名	印		
項目	細別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般		1.5	0.0	-5.0	-10.0										
	II. 配置技術者	3.0	1.5	0.0	-5.0	-10.0										
2. 施工状況	I. 施工管理		1.5	0.0	-5.0	-10.0						5.0	2.5	0.0	-7.5	-15.0
	II. 工程管理	1.0	0.5	0.0	-5.0	-10.0										
	III. 安全対策	2.0	1.0	0.0	-5.0	-10.0										
	IV. 対外関係	2.0	1.0	0.0	-2.5	-5.0										
3. 出来形及び	I. 出来形	2.0	1.0	0.0	-2.5	-5.0						10.0	5.0	0.0	-10.0	-20.0
出来栄え	II. 品質	2.0	1.0	0.0	-2.5	-5.0						15.0	7.5	0.0	-15.0	-30.0
	III. 出来栄え											5.0	2.5	0.0	-2.5	
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応			0.0												
5. 創意工夫	I. 創意工夫			0.0												
加減点計		点										点				
評定点 (65点±加減点計) × 0.4		① 点										② 点				
2. 施工状況	II. 工程管理											10.0	5.0	0.0	-7.5	-15.0
	III. 安全対策											15.0	7.5	0.0	-7.5	-15.0
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	10.0	5.0	0.0												
加減点計		点										点				
評定点 (32.5点±加減点計) × 0.2		③ 点										④ 点				
7. 評定点計		① + ② + ③ + ④ =										点				
8. 法令遵守等												点				
評定点合計		点 (7. 評定点 - 8. 法令遵守等)														
		(第一次評定者)										(最終評定者)				
(所見)																

細目別評価点表（予定価格130万円を超える500万円未満の工事）						
令和 年度		工事名：			工事課名：○○課	
項目	細別	第一次評定者	第二次評定者	最終評定者	細目別評定点	得点割合
1. 施工体制	I . 施工体制一般	[ 0.0 ] ×0.4+2.6= 2.6			2.6 点	3.2点
	II . 配置技術者	[ 0.0 ] ×0.4+2.6= 2.6			2.6 点	3.8点
2. 施工状況	I . 施工管理	[ 0.0 ] ×0.4+2.6= 2.6		[ 0.0 ] ×0.4+6.5= 6.5	9.1 点	11.7点
	II . 工程管理	[ 0.0 ] ×0.4+2.6= 2.6		[ 0.0 ] ×0.2+3.3= 3.3	5.9 点	8.3点
	III . 安全対策	[ 0.0 ] ×0.4+2.6= 2.6		[ 0.0 ] ×0.2+3.2= 3.2	5.8 点	9.6点
	IV . 対外関係	[ 0.0 ] ×0.4+2.6= 2.6			2.6 点	3.4点
3. 出来形及び出来栄え	I . 出来形	[ 0.0 ] ×0.4+2.6= 2.6		[ 0.0 ] ×0.4+6.5= 6.5	9.1 点	13.9点
	II . 品質	[ 0.0 ] ×0.4+2.6= 2.6		[ 0.0 ] ×0.4+6.5= 6.5	9.1 点	15.9点
	III . 出来栄え			#N/A ×0.4+6.5= #N/A	#N/A	8.5点
4. 工事特性	I . 施工条件等への対応	[ 0.0 ] ×0.4+2.6= 2.6			2.6 点	7.8点
5. 創意工夫	I . 創意工夫	[ 0.0 ] ×0.4+2.6= 2.6			2.6 点	5.4点
6. 社会性等	I . 地域への貢献等	[ 0.0 ] ×0.2+6.5= 6.5			6.5 点	8.5点
7. 法令遵守等				[ 0.0 ] ×1.0= 0	0.0 点	
評定点合計		32.5点 48.5点		#N/A 51.5点	#N/A	#N/A 100.0点

建築・建築設備・設備工事共通 考査項目別運用表内訳

予定価格130万円を超える500万円未満の工事

一次評定・最終評定

評定者	運用表	考査項目	細別
一次評定者	評定様式第9-2-1	1. 施工体制	I. 施工体制一般
			II. 配置技術者(現場代理人等)
	評定様式第9-2-2	2. 施工状況	I. 施工管理
			II. 工程管理
			III. 安全対策
最終評定者	評定様式第9-2-3	3. 出来形及び出来栄え	IV. 対外関係
			I. 出来形
	評定様式第9-2-4	4. 工事特性 5. 創意工夫(軽微なもの)	II. 品質
			施工条件等への対応
	評定様式第9-2-5	6. 社会性等	創意工夫 I. 地域への貢献等
最終評定者	評定様式第10-2-1	2. 施工状況	I. 施工管理
			II. 工程管理
			III. 安全対策
	評定様式第10-2-2	3. 出来形及び出来栄え	I. 出来形
			II. 品質
	評定様式第10-2-3	4. 法令遵守等	III. 出来栄え

# 工事成績採点の考查項目別採点表 (第一次評定者) 建築・建築設備・設備工事共通

[記入方法] 該当する項目の

に\*印を記入する

評定様式第9号-2-1

考查項目	細別						
		a	b	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般  <input type="checkbox"/> c	<input type="checkbox"/> 施工体制が適切である <input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない <small>「評価対象項目」</small> 1 作業の分担の範囲が確認でき、現場とも一致している。 2 工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 3 施工体制一般について、指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 4 その他( )  <small>上記に該当すれば ⇒ e</small>					
		<input type="checkbox"/> 施工体制がやや不備である <input type="checkbox"/> 施工体制が不備である <small>施行体制が不備であり、監督職員から文書により改善指示を行った。</small>					
		<small>上記に該当すれば ⇒ e</small>					
	II. 配置技術者 現場代理人等  <input type="checkbox"/> c	<input type="checkbox"/> 技術者が適切に配置されている <input type="checkbox"/> 技術者がほぼ適切に配置されている <input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない <input type="checkbox"/> 技術者の配置がやや不備である <input type="checkbox"/> 技術者の配置が不備である <small>「評価対象項目」</small> 1 現場代理人として、工事全体の把握ができており、また、発注者との連絡調整が適切に行われている。 2 工事内容を理解した上で、現場での臨機に対応ができる。また、良好な施工に努め、必要な工事書類が整理されている。 3 法令上必要な技術者等(主任技術者、作業主任者、専門技術者)を必要に応じ配置している。 4 配置技術者について、指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 5 その他( ) <small>上記に該当すれば ⇒ d</small> <small>指示の不履行 ⇒ e</small>					
		<small>現場代理人等の技術者配置が不備で、監督職員から、文書により改善指示を行った。</small>					
		<small>上記に該当すれば ⇒ d</small>					
		<small>指示の不履行 ⇒ e</small>					
2. 施工状況	I. 施工管理  <input type="checkbox"/> c	<input type="checkbox"/> 施工管理が適切である <input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない <input type="checkbox"/> 施工管理がやや不備である <input type="checkbox"/> 施工管理が不備である <small>「評価対象項目」</small> 1 施工に先立ち、現場条件を反映した施工計画が提案され、現場においても概ね一致している。 2 日常的な施工管理を行っていることが工事記録で確認できる。また、現場内での整理整頓が日常的になされている。 3 建設廃棄物、リサイクル及び過積載防止への取組みが見られる。 4 使用機械、車両等の低騒音、排出ガス対策に努めている。 5 施工管理について、指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。 6 その他( ) <small>上記に該当があれば ⇒ d</small> <small>指示の不履行 ⇒ e</small>					
		<small>施工上の義務が守られなかつてために改善指示を行つた。</small>					
		<small>上記に該当があれば ⇒ d</small>					
		<small>指示の不履行 ⇒ e</small>					
	( I . 施工体制一般)			( II . 配置技術者)		( I . 施工管理)	
	<small>上記該当項目を総合的に判断してb,c,d,e評価を行う。(英数小文字で手入力)</small> <small>該当項目がない場合は、c評価とする。</small>			<small>上記該当項目を総合的に判断してa,b,c,d,e評価を行う。(英数小文字で手入力)</small> <small>該当項目がない場合は、c評価とする。</small>		<small>上記該当項目を総合的に判断してb,c,d,e評価を行う。(英数小文字で手入力)</small> <small>該当項目がない場合は、c評価とする。</small>	

## 工事成績採点の考査項目別採点表 (第一次評定者) 建築・建築設備・設備工事共通

[記入方法] 該当する項目の

に\*印を記入する

評定様式第9号-2-2

考査項目	細別	a 工程管理が適切である	b 工程管理がほぼ適切である	c 他の事項に該当しない	d 工程管理がやや不備である	e 工程管理が不備である
2. 施工状況	II. 工程管理  <input type="checkbox"/> c	「評価対象項目」				
		1 現場条件による各種制約に適切に対応し、必要に応じ工程見直しを行って円滑な工事進捗を行った。				<input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督職員から文書により改善指示を行った。 上記に該当すれば ⇒ d
		2 現場条件変更への対応が積極的で処理が早く、また地元及び関係機関との調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。				
		3 作業員に過度の負荷が生じないよう、休日等の配慮を行っている。				
		4 工程管理について、指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。				<input type="checkbox"/> 指示の不履行 ⇒ e
		5 その他( )				
III. 安全対策  <input type="checkbox"/> c	安全対策が適切である					
	1 安全点検、安全パトロール、安全教育等を実施し労働災害事故防止に努めている。				<input type="checkbox"/> 安全対策または防災対策が不適切であった。 上記に該当すれば ⇒ d	
	2 朝礼等の実施により日々の安全指導を行い、新規入場者には個別に安全指導するなど作業員の安全対策に努めている。					
	3 使用機械・車両等、足場・支保工等に対する仮設物、工事現場における保安施設等の安全管理が適切である。				<input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害等を受けた。 上記に該当すれば ⇒ e	
	4 安全対策について、指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。					
	5 その他( )					
IV. 対外関係  <input type="checkbox"/> c	対外関係が適切であった					
	1 工事施工にあたり、関係官公庁等の関係機関と調整を行い、トラブルの発生がない。				<input type="checkbox"/> 関係法令に違反する恐れがあつたため、監督職員から文書により指示を行った。 上記に該当すれば ⇒ d	
	2 積極的な地元対策を実施し、第三者からの苦情がなかった、又は苦情によるトラブルが少なかった。					
	3 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。					
	4 対外関係について、指摘事項がなかった。又は、指摘事項に対する改善が速やかに実施された。				<input type="checkbox"/> 指示の不履行 ⇒ e	
	5 その他( )					
上記該当項目を総合的に判断してa,b,c,d,e評価を行う。(英数小文字で手入力) 該当項目がない場合は、c評価とする。						

# 工事成績採点の考查項目別採点表 (第一次評定者) 建築・建築設備・設備工事共通

[記入方法] 評定様式第9号-2-3

に\*印を記入する

考查項目	細別	a 出来形が優れている	b 出来形が良好である	c 他の事項に該当しない	d 出来形がやや不備である	e 出来形が不備である
3. 出来形及び 出来栄え	I. 出来形  <input type="checkbox"/> c	「評価対象項目」 1 承諾図、施工図等が設計図書を満足している。 2 出来形確認記録の内容が、適切である。 3 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 4 不可視部分となる出来形が、工事写真で的確に確認できる。 5 その他( )  上記該当項目を総合的に判断してa,b,c,d,e評価を行う。(英数小文字で手入力) 該当項目がない場合は、c評価とする。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記に該当すれば ⇒ d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2、第3項に基づき破壊検査を行った。  上記に該当すれば ⇒ e
II. 品質  <input type="checkbox"/> c	品質管理が適切である 「評価対象項目」 1 材料・製品・機材等の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 2 品質確認記録の内容が適切である。 3 施工の各段階における完了状態について、良好な品質を確認できる。 4 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が適切である。 5 各種の品質が設計図書を満足し、適切な施工である。 6 システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足し良好である。 7 不可視部分となる品質が、工事写真等で的確に確認できる。 8 その他( )	品質管理がほぼ適切である 他の事項に該当しない  上記該当項目を総合的に判断してa,b,c,d,e評価を行う。(英数小文字で手入力) 該当項目がない場合は、c評価とする。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記に該当すれば ⇒ d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2、第3項に基づき破壊検査を行った。  上記に該当すれば ⇒ e

## 工事成績採点の考查項目別採点表 (第一次評定者) 建築・建築設備・設備工事共通

[記入方法] 該当する項目の  に\*印を記入する

評定様式第9号-2-4

考查項目	細別	対応事項
4. 工事特性	施工条件等への 対応	<p><input type="checkbox"/> 施工規模の大きさへの対応  <input type="checkbox"/> 構造物固有の難しさへの対応  <input type="checkbox"/> 技術固有の難しさへの対応  <input type="checkbox"/> 厳しい自然・地盤条件への対応  <input type="checkbox"/> 厳しい周辺環境等、社会条件への対応  <input type="checkbox"/> 施工現場での対応  <input type="checkbox"/> その他</p> <p style="text-align: right;"><input type="checkbox"/> 点</p> <p>* 工事特性は、加点評価とする。  * 加点は、13点～0点の範囲とする。  * 該当事項数の数と重みを勘案して評価する。  * 1項目2点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてよい。</p>

※1 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(各対応事項の内容)について適切に対応したことを評価する項目である。なお、「創意工夫」との二重評価はしない。

※2 詳細評価の記述にあたっては、所属長との合議とし、各考查項目は対応事項で大分類し、評価する内容を記述する。

5. 創意工夫 [軽微なもの]	創意工夫	<p><input type="checkbox"/> 準備・後片付け関係  <input type="checkbox"/> 施工関係  <input type="checkbox"/> 品質関係  <input type="checkbox"/> 安全衛生関係  <input type="checkbox"/> 施工管理関係  <input type="checkbox"/> その他</p> <p style="text-align: right;"><input type="checkbox"/> 点</p> <p>* 特に評価すべき工夫事項を加点評価とする。  * 加点は、7点～0点の範囲とする。  * 該当事項数の数と重みを勘案して評価する。  * 1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてよい。</p>
-----------------------	------	--

※1. 創意工夫においては、「4 工事特性」の考查項目において評価するほどではないが、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があれば加点・抽出記載する。

※2 「2 施工状況」「3 出来形及び出来栄え」においても創意工夫は加点対象とするが、企業努力を引き立たせるため本考查項目でも再評価する。

※3 工夫事項(選定)及び詳細評価は、所属長との合議をもって記述する。

※4 「4 工事特性」との二重評価はしない。

## 工事成績採点の考查項目別採点表 (第一次評定者) 建築, 建築設備, 設備工事共通

[記入方法] 該当する項目の  に\*印を記入する。

評定様式第9号-2-5

考查項目	細別	a	b	c
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	地域への貢献が非常に優れている	地域への貢献がやや優れている	他の事項に該当しない場合
	<input type="checkbox"/>  <b>c</b>	<p>河川, 港湾, 海岸等の環境改善を具体的に実施した。            国, 県, 市が管理する公園緑地等及び周辺地域等の環境保全, 貴重種等の動・植物への保護等を具体的に実施した。            現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせるなど, 積極的に周辺地域との調和を図った。            地域生活に密着したごみ拾い, 道路, 港湾, 海岸, 河川清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し, 地域に貢献した。            災害時等に地域への援助・救援活動に積極的に協力した。</p>		

上記該当項目を総合的に判断してa,b,c評価を行う。(英数小文字で手入力)  
 該当項目がない場合は, c評価とする。

※1 地域への貢献等とは, 工事の施工に伴って, 地域社会や住民に対する配慮等の貢献について, 加点評価する。

**工事成績採点の考查項目別採点表 (最終評定者) 建築・建築設備・設備工事共通**

【記入方法】該当する項目の  に\*印を記入する。

評定様式第10号-2-1

考查項目	細別	a	b	c	d	e			
		施工管理が優れている	施工管理が適切である	他の事項に該当しない	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である			
2. 施工状況	I. 施工管理  <input type="checkbox"/> c	「評価対象項目」							
		1 施工に先立ち、現場条件を反映した施工計画が提案され、現場においても概ね一致している。			<input type="checkbox"/>	施工上の義務が守られなかつたために改善指示を行つた。  上記に該当があれば ⇒ d  指示の不履行 ⇒ e			
		2 日常的な施工管理を行つてゐることが工事記録で確認できる。また、現場内での整理整頓が日常的になされている。							
		3 建設廃棄物、リサイクル及び過積載防止への取組みが見られる。							
		4 使用機械、車両等の低騒音、排出ガス対策に努めている。							
		5 工事の関係書類及び資料整理がよい。							
		6 その他( )							
			工程管理が非常に優れている	工程管理がやや優れている			他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である
			「評価対象項目」						
		II. 工程管理  <input type="checkbox"/> c	II. 工程管理  <input type="checkbox"/> c	1 災害復旧工事及び施工条件の変更等による工期的な制約がある中で、余裕をもつて工事を完成させた。					<input type="checkbox"/> 工程管理がやや不備である。  工程管理が不備である。
2 隣接する他の工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。									
3 代休等を確保することにより、地域の主要行事に配慮するなど、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。									
4 休日等を確保する等、適切な人員管理と工程管理が地域住民に好印象を与えてゐる。									
5 配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢が見られた。									
6 その他( )									
	安全対策が非常に優れている			安全対策がやや優れている	他の事項に該当しない	安全対策がやや不備である	安全対策が不備である		
	「評価対象項目」								
III. 安全対策  <input type="checkbox"/> c	III. 安全対策  <input type="checkbox"/> c			1 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。			<input type="checkbox"/> 安全対策がやや不備である。  安全対策が不備である。		
				2 安全衛生管理活動が活発である。					
		3 安全管理に創意工夫がある。							
		4 安全協議会活動に積極的に取り組む等、リーダーシップを發揮している。							
		5 安全職場実現への取り組みが顕著である。							
		6 その他( )							
		上記該当項目を総合的に判断してa,b,c,d,e評価を行う。(英数小文字で手入力) 該当項目がない場合は、c評価とする。							

**工事成績採点の考查項目別採点表 (最終評定者) 建築・建築設備・設備工事共通**

[記入方法] 評定様式第10号-2-2

に\*印を記入する

考查項目	細別	a 出来形が優れている	b 出来形が良好である	c 他の事項に該当しない	d 出来形がやや不備である	e 出来形が不備である
3. 出来形及び 出来栄え	I. 出来形  <input type="checkbox"/> c	「評価対象項目」 1 承諾図、施工図等が設計図書を満足している。 2 出来形確認記録の内容が、適切である。 3 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 4 不可視部分となる出来形が、工事写真で的確に確認できる。 5 その他( )  上記該当項目を総合的に判断してa,b,c,d,e評価を行う。(英数小文字で手入力) 該当項目がない場合は、c評価とする。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記に該当すれば ⇒ d	<input type="checkbox"/> 契約書第31条第2項に基づき破壊検査を行った。  上記に該当すれば ⇒ e
	II. 品質  <input type="checkbox"/> c	品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である
		「評価対象項目」 1 材料・製品・機材等の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 2 品質確認記録の内容が適切である。 3 施工の各段階における完了状態について、良好な品質を確認できる。(建築) 4 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の内容が適切である。(設備) 5 各種の品質が設計図書を満足し、適切な施工である。 6 システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足し良好である。(設備) 7 不可視部分となる品質が、工事写真等で的確に確認できる。 8 その他( )  上記該当項目を総合的に判断してa,b,c,d,e評価を行う。(英数小文字で手入力) 該当項目がない場合は、c評価とする。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。  上記に該当すれば ⇒ d	<input type="checkbox"/> 契約書第31条第2項に基づき破壊検査を行った。  上記に該当すれば ⇒ e

## 工事成績採点の考查項目別採点表 (最終評定者) 建築・建築設備・設備工事共通

「記入方法」 評価対象とする場合は、□に\*印を記入する

評定様式第10号-2-3

## 工事成績採点の考查項目別採点表 (最終評定者) 建築・建築設備・設備工事共通

評定様式第10号-2-3 続

**【4.法令遵守等で評価する場合の適応事例】**

- 1 入札前に提出した調査資料等において、虚偽の事実が判明した。
- 2 承諾なしに権利又は義務を第三者に譲渡又は承継した。
- 3 使用人に関する労働条件に問題があり、送検された。
- 4 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。
- 5 当該工事関係者が、贈収賄等により逮捕又は公訴された。
- 6 一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。
- 7 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。
- 8 労働基準法に違反する事実が判明し、送検された。
- 9 監督又は検査の実施を不当な圧力をかけるなどにより妨げた。
- 10 下請代金を期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。
- 11 過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。
- 12 受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業会員等の暴力団関係者がいることが判明した。
- 13 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受入、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。
- 14 安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故、又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。
- 15 一次下請業者が、社会保険等(健康保険・厚生年金・雇用保険)への加入届出義務が必要な事業者であるにも関わらず、未加入のままであった。※

※ただし、令和元年6月1日以降発注分の建設工事対象。